

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月1日

評価対象年度：平成19年度				管理	2-2-2-1
事務事業名 白沢総合支所建設事業				部等名	白沢総合支所
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	地域振興課
	一般	01-020110004	細々目名	係等名	地域振興係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	2	住民と行政の協働によるまちづくり		
	基本事業名	2	その他		

事業概要 実施内容	・白沢総合支所の老朽化により新庁舎を新築する。 設計委託 解体工事 新築工事 ・完成予定年度 平成21年度 ・検討プロジェクトチーム会議の開催 ・市民懇談会の開催				
根拠法令等	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業			
	評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価			

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 ( 19年度 ~ 21年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	2,500 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	24,200 円	14 使用料及び手数料	16,200 円	合計	42,900 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		白沢総合支所庁舎。	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標	
プロジェクトチーム会議の開催。 市民懇談会の開催。	指標 (1) 式	名称	事業検討会 (市民懇談会・プロジェクト会議) の開催 会議の開催数
	指標 (2) 式	名称	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標	
市民の意見を取り入れて、平面プランの原案を作成する。	指標 (1) 式	名称	事業検討会における決定項目数 検討項目数
	指標 (2) 式	名称	平面プランの原案作成の進捗率。

事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか  
市民のコミュニティの場としての談話スペース、行政情報コーナー等を提供し、市民と一体となったまちづくりに貢献する。

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	21年度 (最終目標)	
指標	活動指標 (1)	回			12	5	5	
	活動指標 (2)	%			100.0	0	0	
	成果指標 (1)	件			33	15	15	
	成果指標 (2)	%			100.0	0	0	
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円				236,926	48,843
		一般財源	千円			43		
	事業費計 (A)	千円			43	236,926	48,843	
	職員数	人				0.5	0.5	0.5
	人件費	千円				8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)	千円				4,187	4,187	4,187	
総事業費 (A+B)	千円				4,230	241,113	53,030	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境 (対象者・法令等・社会情勢) はどう変わりましたか？
5年前には具体的な計画はなかったが、合併時の構想事業になった。
この事業に対して、関係者 (市民・議会・事業対象者・利害関係人等) からどんな意見や要望が寄せられていますか？
建設場所については、白沢地区の中央部に建設すること。 市民が入りやすい市役所にしてほしいとの意見が、市民懇談会において出された。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
住民との協働のまちづくりに位置付けられている。	市庁舎のため市が行うのが当然。	対象は妥当。 意図は21年度完成の計画からすれば、平面プランの原案作成は妥当。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業実施の速さは、最短期間で計画しているため、これ以上はやめられない。	限られた人数で実施しているのでこれ以上の増はできない。	市役所支所庁舎のため類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業費は基金の範囲内で検討しており、規模や設備の削減は困難。	人件費のこれ以上の削減は困難。	行政財産であり受益者負担は適正。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	19年度予定した事業は実施できた。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
事業費の上限を設定してあるため増額はない。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
現総合支所の備品を最大限活用することにより事業費の削減を図る。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						